

42 ヒモハゼ

(ハゼ科)

兵庫県ランク:C

Eutaeniichthys gilli

環境省ランク:NT

種の概要

全長6cm程度。体はヒモ状で細長く、ミミズ状の体形をしている。河口干潟や前浜干潟の砂泥底に生息する。スナモグリ類、アナジャコ類などの無脊椎動物が作った生息孔を生息場や産卵場を利用する。国内では青森県以南の本州、四国、九州、及び南西諸島の一部に分布する。



写真提供:兵庫県立人と自然の博物館(撮影:増田 修)

県内における生息状況及びその他特記事項

県内では日本海側の円山川、瀬戸内海側の千種川、揖保川、加古川の河口域で確認されている。

保護上の留意点

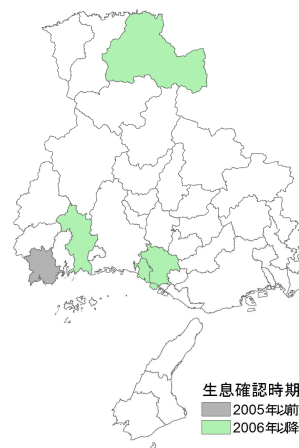
本種は生息場所として無脊椎動物の生息孔を利用しており、無脊椎動物を含めた干潟環境の保全が求められる。埋め立てや河道掘削による直接的な生息地の消失を避けるほか、生息地の上下流の改変により、河川や潮の流れ、土砂供給量の変化などを通して引き起こされる間接的な生息地の消失（本種の生息に適した底質の消失）にも留意する必要がある。

県内分布

加古川市、高砂市、赤穂市、たつの市、豊岡市

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	○
	捕獲	
特殊性	遺伝	
	特殊	○
	孤立	
学術性	極限	○
	限界	
	希少	



【執筆者】田中 哲夫・庄子 恭平・信本 励